〔1〕(配点50点)

a, b を正の定数とする. 図のように直線 L が第1象限において、楕円

$$C: \frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$$

と点 P(s,t) (ただし, s>0, t>0) で接している. 以下の設問に答えよ.

- (1) 楕円 C で囲まれた図形を x 軸のまわりに 1 回転してできる回転体の体積が $\frac{4}{3}\pi ab^2$ であることを証明せよ.
- (2) 楕円 C の第 1 象限の部分、x 軸、y 軸および直線 L で囲まれた図形(図中の斜線部分)を x 軸のまわりに 1 回転してできる回転体の体積を V とする、V を s、t を用いて表せ、
- (3) 接点 P(s,t) が楕円 C の第 1 象限の部分を動くとき,V の最小値を求め,その時の P(s,t) を求めよ.

〔2〕(配点50点)

以下の設問に答えよ.

(1) 正の実数 a, b, c に対してつぎの不等式が成り立つことを証明せよ.

$$\frac{1}{a} + \frac{1}{b} + \frac{1}{c} \ge \frac{9}{a+b+c}$$

(2) 正の実数 x_i $(i=1,2,\cdots,n)$ に対してつぎの不等式が成り立つことを証明せよ.

$$\sum_{i=1}^{n} \frac{1}{x_i} \ge \frac{n^2}{\sum_{i=1}^{n} x_i}$$

〔3〕(配点50点)

集合 $S=\{(x,y)\,|\,x^y=y^x,x>0,y>0\}$ は、概略図に示すように、半直線 $L:y=x\,(x>0)$ および曲線 C:y=g(x) 上の点全体と一致する。これを参考にして、以下の設問に答えよ。

- (1) 実数 t は $t > 0, t \neq 1$ とする。直線 y = tx と曲線 C の交点を P(x(t), y(t)) としたとき,x(t), y(t) を t で表せ。
- (2) 極限値 $\alpha = \lim_{t \to 0} y(t), \ \beta = \lim_{t \to 1} y(t)$ を求めよ。
- (3) 関数 y = g(x) は単調に減少することを示せ。

〔4〕(配点50点)

1 から n までの異なる番号が付けられた n 個の箱がある。各箱には、それが番号 k の箱ならば、白のボール k 個と黒のボール n+1-k 個のあわせて n+1 個のボールが入っている。ランダムに 1 箱を選び、その箱から 1 個のボールを取り出してボールの色を確認してからもとに戻す。この操作を同じ箱について r 回繰り返して、白のボールが取り出された回数を確率変数 T とする。以下の設問に答えよ。

- (1) 整数 k と i を $1 \le k \le n$, $0 \le i \le r$ とする。番号 k の箱が選び出され、かつ、T = i となる確率を求めよ。
- (2) 整数 i を $0 \le i \le r$ とする。 T = i となる確率 P(T = i) を求めよ。
- (3) 整数 i を $0 \le i \le r$ とする。極限値

$$\lim_{n \to \infty} P(T = i)$$

を求めよ。